



パブリックコメント

ご意見をお聞かせください

我孫子市における建築、開発行為等及び土地区画整理事業の施行に係る紛争の予防と調整に関する条例の一部を改正する条例(案)

趣旨 葬祭場関連施設を条例の対象に位置付け、計画の周知及び関係手続以前の近隣住民への説明実施を義務付けるため、条例の一部を改正するもの

提出先・園 〒270-1192 市役所都市計画課(住所省略可) ☎7185-1152

都市公園条例の一部を改正する条例(案)

趣旨 都市公園法の一部改正に伴い、公募対象公園施設の建ぺい率および運動施設率について、条例の一部を

改正するもの

提出先・園 〒270-1192 市役所公園緑地課(住所省略可) ☎7185-1154

パブリックコメント

提出先・園 〒270-1192 市役所都市計画課(住所省略可) ☎7185-1152

提出先・園 〒270-1192 市役所都市計画課(住所省略可) ☎7185-1152

提出先・園 〒270-1192 市役所都市計画課(住所省略可) ☎7185-1152



身体障害者手帳および精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方へ

11月13日からマイナンバーによる情報連携の本格運用が始まりましたが、国からの通知により身体障害者手帳および精神障害者保健福祉手帳の情報連携は、平成30年7月まで延期になりました。これまでと同様に、マイナンバーを使用する手続きには障害者手帳を持参してください。

☎ 障害福祉支援課・内線389

平成28年度 事務事業の行政評価結果

平成28年度の全事務事業1031件のうち、人件費や事業費などの経費を要した1027件について、担当部局による事後評価を行いました。改善する事務事業は61件(下表参照)です。

市の財政状況は非常に厳しいため、廃止や縮小など予算の削減につながるものは確実に反映させ、事業の改善が必要なものは効率的で効果的な事業となるよう見直していきます。行政評価の詳しい結果は、市ホームページまたは行政情報資料室をご覧ください。

☎ 企画課・内線233

結果	件数	内容
廃止	3	介護保険外住宅サービスの提供、日常生活用具消毒・運搬事業の推進、まちづくり探検隊
縮小	2	食品等の放射性物質検査(消費者対応)、布佐東部地区の復旧・復興対策(東日本大震災復興事業)
事業手法見直し	11	交通安全指導員の配置、乳がん検診、特定健診・特定保健指導等、ホールボディカウンタ測定・甲状腺検査費用助成、児童育成手当支給、福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応、若い世代の住宅取得支援 など
結合	38	我孫子市・利根町まちづくり連絡協議会、我孫子市・取手市都市づくり連絡協議会、我孫子市・印西市まちづくり連絡協議会、柏市・我孫子市まちづくり懇談会、公共施設の相互利用、大学コンソーシアム東葛、大学との連携、保健センター・休日診療所施設維持管理業務委託、公共施設等包括管理業務、小児のインフルエンザワクチン予防接種費用助成、ロタウイルスワクチン予防接種費用助成、少子化対策の検討、社会福祉協議会の結婚相談業務の事業充実、住工混在の解消、企業が進出しやすい環境整備、放置自転車の撤去・保管・返還・処分の実施、自転車駐車場の管理・運営、古利根沼周辺の保全と整備、古利根沼水辺清掃、地区緑地・緑化推進、緑の講習会、緑化協議、公園管理維持管理事務、公園清掃、公園マップ(デジタルマップ)の作成、公園台帳作成業務、公園管理(樹木)、公園遊具定期点検業務委託、開発指導・帰属事務、情報公開受付、議会情報の提供 など
拡充	7	電子調達システムの運用、8020歯科検診、第二次救急医療整備、産後ケア、失語症会話パートナーの派遣、認知症早期支援、教育扶助(要保護・準要保護児童生徒就学援助)

平成29年度 上半期の収支状況

一般会計

平成29年度の一般会計当初予算は、376億6000万円でしたが、6月と9月に増額補正を行い、総額で378億7147万円になりました。

6月補正予算では、公共施設の計画的な保全を行うため、公共施設保全計画を策定するための費用など総額2000万円を増額しました。

9月補正予算では、保育士の処遇改善に係る私立保育園運営費補助事業や、手賀沼親水広場のじゃぶじゃぶ池の改修工事に向けた設計に伴う手賀沼親水広場施設改修事業など、1億4400万円を増額しました。さらに、衆議院議員選挙および最高裁判所裁判官国民審査の執行に要する経費を専決処分とし、4747万円を増額しました(図3、図4)。

図3 平成29年度上半期 一般会計歳入(収入)

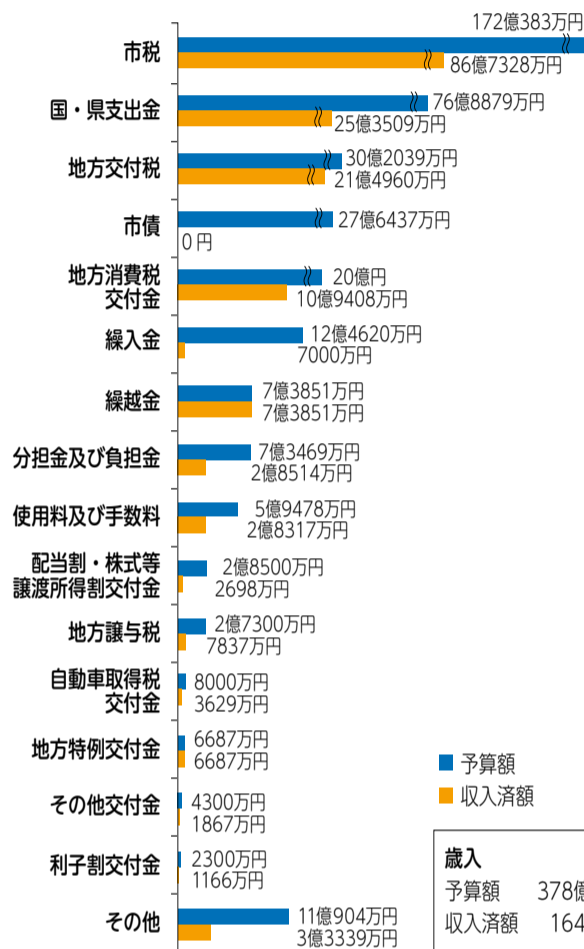
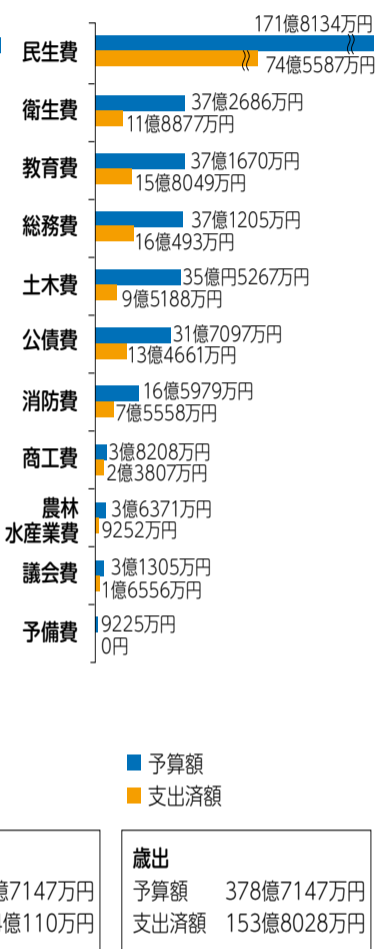


図4 平成29年度上半期 一般会計歳出(支出)



特別会計

6月の補正予算では、国庫支出金の内示額の増額に伴う、汚水分の下水道事業建設費の増額などにより、公共下水道事業特別会計を、1555万円増額しました。

9月の補正予算では、前年度繰越金の確定や交付金の決定などにより、国民健康保険事業特別会計を8400万円、公共下水道事業特別会計を1億598万円、介護保険特別会計を3億3072万円、後期高齢者医療特別会計を3966万円増額しました(表3)。

表3 平成29年度上半期 特別会計収支

区分	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	157億1800万円	72億2774万円	66億5877万円
公共下水道事業	34億2953万円	8億1505万円	8億7463万円
介護保険	97億9972万円	38億8240万円	36億6717万円
後期高齢者医療	18億4266万円	7億8121万円	4億1495万円

水道事業会計

平成29年9月末現在の給水人口は12万4390人で、普及率は93.7%です。給水量627万5106m<sup>3</sup>のうち水道料金収入となる水量は605万5936m<sup>3</sup>で、給水量に対する割合は96.5%です(表4)。

表4 平成29年度上半期 水道事業会計収支 (税込み)

区分	予算額	執行済額
収益的収支	収入(水道料金など)	12億3329万円
	支出(水道水をつくる費用など)	7億1348万円
資本的収支	収入(水道負担金など)	0円
	支出(施設建設費など)	11億5738万円